



# Elastic Stackを活用したシステム運用管理

第1回: ログの可視化・分析から始めよう!

第2回: マイクロサービス、サーバレス時代のObservability

第1回: 2019年10月24日(木)14:00-17:30

第2回: 2019年11月26日(火)14:00-17:30

参加無料

事前登録制

## ご挨拶

「デジタルトランスフォーメーション(DX)」や「クラウドファースト」という言葉が定着し、エンタープライズITのワークロードはオンプレミス、プライベートクラウド、パブリッククラウドに分散して配置されています。業務要件を満たす可用性だけでなく、昨今でいわれているようなサービスそのものを立ち上げる時間の短縮・これまで以上にサービスの立ち上げる時間の短縮・アジリティの向上や効率的な大容量のデータの扱いが不可欠になります。

本セミナーでは、全世界で変革を実現するソリューションを提供する日本ヒューレット・パカードと、「ITシステムが経営判断を下し、人は『人にしかできないこと』にリソースを使うビジネスの世界」を実現するアクロクエストテクノロジーが、2回に渡ってElastic Stackを活用したハイブリッドIT環境のシステム運用管理手法をご紹介します。

## 開催概要

日時 : 第1回 2019年10月24日 (木) 14:00-17:30 (受付開始 : 13:30~)

第2回 2019年11月26日 (火) 14:00-17:30 (受付開始 : 13:30~)

会場 : 日本ヒューレット・パカード株式会社 本社

主催 : 日本ヒューレット・パカード株式会社、アクロクエストテクノロジー株式会社

定員 : 40名 (定員となり次第、受付を終了させていただきます)

参加費 : 無料 (事前登録制)

対象 : 情報システム部門、企画部門、ユーザー部門のお客様

※個人アドレスでのご登録、競合他社のご参加はお断りする場合がございます

## お申し込み方法

<http://bit.ly/2AdHrB2>

※上記URL Webサイトのお申し込みフォームにてお申し込みください。

## 会場ご案内

### 日本ヒューレット・パカード株式会社 本社

住所 : 〒136-8711 東京都江東区大島 2-2-1

電話 : 03-5628-1101 (大代表)

#### 交通のご案内

都営新宿線/東京メトロ半蔵門線 : 住吉駅 A3出口徒歩7分

都営新宿線 : 西大島駅 徒歩8分

JR総武線 : 錦糸町駅南口 徒歩15分



## お問い合わせ先

日本ヒューレット・パカード株式会社 セミナー担当

電子メール: [jpn.pdl.tsc.presales.bd@hpe.com](mailto:jpn.pdl.tsc.presales.bd@hpe.com)

Hewlett Packard  
Enterprise



**プログラム**

第1回 ログの可視化・分析から始めよう！		第2回 マイクロサービス、サーバレス時代のObservability	
時間	内容	時間	内容
14:00-14:05	<b>ご挨拶</b>	14:00-14:05	<b>ご挨拶</b>
14:05-14:30	<b>Elastic Stack再入門</b> 日本ヒューレット・パッカード株式会社  Elasticsearchはオープンソースの検索エンジンとして、拡張性の高さ、クラスタ構成の容易性などから近年利用者が急増しています。最近では業務アプリケーションやインフラ基盤のログを分析するといったユースケースでも広く利用されるようになりました。 本セッションでは、これまでElastic Stackに触れたことがない方にも具体的な利用イメージをつかんでいただけるよう、概要や特徴をご紹介します。	14:05-14:30	<b>エンタープライズにおける コンテナ基盤の必要性</b> 日本ヒューレット・パッカード株式会社  アプリケーションの開発、実行基盤としてコンテナの採用が広がっています。コンテナは可搬性やリソース効率性といった多くのメリットがありますが、エンタープライズで求められる要件を満たすためにはいくつか考慮すべき点もあります。 本セッションでは、企業のインフラ基盤でコンテナが必要とされている背景や、エンタープライズ向けコンテナ基盤の特徴について説明します。
14:30-15:30	<b>Elastic Stackで始めるログ可視化・分析</b> アクロクエストテクノロジー株式会社  複雑化するITサービスの安定運用、高度なサイバー攻撃への対策など、様々な場面で、迅速に状況を把握する「ログ可視化・分析」基盤の重要性が高まっています。 本セッションでは、Elastic Stackによる分散ログの集約/可視化/分析の手法とユースケースをご紹介します。	14:30-15:30	<b>Observability入門</b> アクロクエストテクノロジー株式会社  Observability（可観測性）という言葉が最近よく見かけるようになってきました。以前から「システムの見える化」というテーマは存在しており、そのソリューションもありました。 マイクロサービス、サーバレスの時代において、今改めて、Observabilityという言葉が注目されている理由は何なのか、既存の「見える化」とは違うのか、などをポイントとして、Observability入門として、ご紹介します。
15:30-15:45	休憩	15:30-15:45	休憩
16:45-17:00	<b>機械学習を用いた高度な異常検知</b> アクロクエストテクノロジー株式会社  昨今、巨大なITインフラの故障検知、機密情報への不正アクセス/侵入検知など、迅速かつ精度の高い異常検知が求められるシーンが増えています。 しかしながら、従来の閾値を用いた検知手法では、刻々と変化する状況に追いつく保コストが高く、また検知自体が困難なケースも多く存在します。 本セッションでは、Elasticsearchの機械学習機能を用いた、低コストで運用可能な異常検知手法をご紹介します。	16:45-17:00	<b>Observabilityを始めよう</b> アクロクエストテクノロジー株式会社  本セッションでは前半での入門を踏まえて、実際にObservabilityを実現する監視の仕組化を見ていきます。  Elastic Stackを用いて、ログ、メトリクス、APM、サービス監視を一元的に統合し、活用する方法とそのメリットをご紹介します。
17:00-17:30	<b>個別Q&amp;A</b>	17:00-17:30	<b>個別Q&amp;A</b>

**講師ご紹介**

※アジェンダ・実施内容は予告なく変更させて頂く場合がございます。ご了承下さい。



吉岡 洋  
アクロクエストテクノロジー株式会社  
シニアコンサルタント/Elastic認定エンジニア

2018年に、全世界で「Elastic認定エンジニア」第1号として認定され、Elasticsearchの導入支援、技術支援、活用コンサルティングに従事。2006年にMicrosoft MVPに認定。2007年に「Windows PowerShell宣言！」を執筆。JEUG (Japan Elastic User Group) やカンファレンスなどセミナー登壇多数。



村田 賢一郎  
アクロクエストテクノロジー株式会社  
顧客価値創造グループ シニアマネージャー

Elasticsearchを活用したデータ分析基盤開発、全文検索システム開発案件のプロジェクトマネージャーを主に務める。また、Elasticsearchをベースにしたデータ分析体験向上ソリューション「ENdoSnipe」のプロジェクトマネージャーとして、ユーザにとって価値のあるソフトウェアの開発に取り組んでいる。  
2017年に「Java本格入門」を執筆。



惣道 哲也  
日本ヒューレット・パッカード株式会社  
Pointnext事業統括 テクノロジーアーキテクト部 部長

主にオープンソースソリューションの提案・設計・導入・技術コンサルティングを行う組織にて、Hadoop、クラウド、コンテナ/DevOps、Deep Learning分野におけるテクニカルアーキテクトとして活動している。社内での技術啓蒙を行うかたわら、社外でも数々のイベント・セミナーや技術コミュニティで登壇。2018年執筆の「Elasticsearch実践ガイド」を、本セミナーご参加者各回1名にプレゼント！